

## 荒川区生涯学習推進計画（素案） パブリックコメントの実施結果について

### 1 募集期間

平成30年1月16日（火）～平成30年1月30日（火） 15日間

### 2 対象

区内在住、在勤、在学の方  
区内に事業所、事務所を有する個人及び団体  
本計画により影響を受ける個人及び団体

### 3 実施方法

区報（1月21日号）及び区ホームページで本パブリックコメントを周知したほか、素案を区ホームページに掲載するとともに、区役所生涯学習課、情報提供コーナーにて、閲覧に供しました。

### 4 意見提出数

提出者：15人 意見数：20件

### 5 意見の概要及び意見に対する区の考え方

- ：最終案に反映する... 2件
- ：素案に盛り込まれている... 12件
- ：意見・要望としてお聞きする... 6件

	意見の概要	区の考え方
計画全般に関する意見		
1	大変素晴らしい素案である。この計画が速やかに進んでいく事を願う。	素案に対し、高い評価をいただき、ありがとうございます。区ではこれまで区民の皆さまの主体的な生涯学習を支援するため、新たな通信機器を活用した学習情報の発信や「ゆいの森あらかわ」等の新たな学びの場の整備、高齢者の生きがいづくり、健康づくり、芸術・文化、防災など地域の課題に関する学習機会の提供等を実施してきました。今後も、本計画の基本理念である「『学びによる生涯活躍のまち あらかわ』の実現」を目指し、さらなる生涯学習施策の充実を図っていきます。
2	素案は、「学ぶ」ことに始まり「ひろげる」へと全体としてつながりがあり、基本理念もよくまとまっている。施策の実施に向けて努力して欲しい。	

	意見の概要	区の考え方	
3	4つの視点や施策の柱をはじめ、大変立派な素案である。区の取組に協力していきたい。	区ではこれまで、第二次計画の推進にあたり、「学ぶ」「つなぐ」「活かす」の3つの視点に基づき、生涯学習の場を整備し、多様な学習機会の充実を図ってきました。本計画においては、3つの視点に加えて4つ目の視点として「ひろげる」を加え、個人の学びをきっかけとして、地域で人と人がつながることはもとより、地域活動団体同士や区、他自治体とのネットワークの拡充に取り組んでいきます。全ての区民がいきいきと活躍できる「学びによる生涯活躍のまちあらかわ」の実現を目指して、4つの視点で施策に取り組み、区民の皆さまの幸福実感につなげていきます。	
4	基本理念「学びによる生涯活躍のまちあらかわ」の実現を目指して、4つの視点で取り組むことが、幸福実感につながる。		
5	本計画を通じて、「幸福実感都市あらかわ」のイメージをいつまでも存続させて欲しい。	区ではこれまで、区民の皆さまが自主的な生涯学習活動を通じて人生に喜びや生きがいを感じることができるよう支援してまいりました。 今後も引き続き、生涯学習のための施設の整備に加え、様々な事業展開を通して、区民の皆さまが幸福を実感できる社会の実現に向けて取り組んでいきます。	
施策の柱に関する意見			
6	区民が自主的に学習活動を進められるよう、多様な情報発信と気軽に相談できる場の整備を行って欲しい。	区では、区民の皆さまが自主的に学習活動を進めるためには、わかりやすくタイムリーな情報提供が重要であると考え、これまで、区報や生涯学習・スポーツポータルサイト等、様々な媒体による情報の発信に加えて、区役所窓口や生涯学習センターにおける相談体制の整備を進めてきました。 本計画では、情報発信の一層の充実と、様々な施設等で気軽に学習活動の相談に応じる体制の整備を施策の柱としており、今後もいただいたご意見を十分に踏まえ、区民の皆さまが、より一層自主的に学習活動を進められるよう、情報の発信と気軽に相談できる体制について拡充を図っていきます。	

7	<p>参加したくとも、アクセスが悪く、行けないことがあるのが課題である。</p>	<p>施設等の利用にあたってはアクセスのしやすさが課題であると認識しています。</p> <p>区ではこれまで、多くの皆さまが学習活動に参加いただけるよう、例えば家庭教育学級の開催場所を固定化することなく各地域で開催するなど、可能なかぎり区内全域において、生涯学習に資する様々な講座を実施してきました。</p> <p>本計画では、区民一人ひとりが身近な場所で学べるよう、既存施設の充実や新たな施設の整備も施策の柱の一つとしており、今後も各地域の図書館やふれあい館等、身近な場所での学習機会の提供について、充実を図っていきます。</p>	
8	<p>65歳位から習い事や趣味に関する学習ができるような、本人の努力・地域社会でのバックアップが必要である。</p>	<p>いただいたご意見のとおり、生涯学習を行う上では学習活動参加へのきっかけづくりや地域の中で様々な学びの場が充実していることが大切であると認識しております。</p> <p>区ではこれまで、老人福祉センターやふれあい館での高齢者向け事業の実施に加えて、荒川シルバー大学や文化団体等への支援など、健康や生きがいづくりにつながる活動への支援を行ってきました。本計画では、重点プロジェクトの一つに地域での活躍を支える学びの拡充を掲げており、今後も主体的に活動する学習団体への支援を充実するとともに、地域団体と区や関係機関が連携して、生涯学習環境の整備を進めていきます</p>	
9	<p>高齢者の増加に対応する施策を推進して欲しい。</p>	<p>人生100年時代と言われる中、高齢期に対応した学習機会の充実は、区としても重要であると認識しており、本計画ではライフステージに対応した学習機会の充実を施策の柱の一つとしています。</p> <p>区はこれまで、生涯学習センターやふれあい館などにおいて、健康や生きがいづくりにつながる講座等を実施してきました。</p> <p>今後さらに、区内の関係機関が連携し</p>	○

		て、高齢者の皆さまの生活とニーズに合致した介護予防や文化教養を深める学習機会を充実していきます。	
1 0	高齢世帯が増加する中、健康保持に向けた具体的な手助けを区が行って欲しい。	<p>区ではこれまで、高齢者の皆さまが健康で生き生きとした生活を送ることができるよう、あらみん体操・ころばん体操などの介護予防事業や健康づくりに関する講座等を実施してきました。</p> <p>高齢化社会を迎えた中、今後もより多くの皆さまの健康保持に寄与できるよう、糖尿病版チャレンジャー事業や、ウォーキング事業など、健康保持に効果があり、社会参加へのきっかけともなる取組をさらに充実していきます。</p>	○
1 1	新たな地域活動の人材発掘に努めて欲しい。	<p>区では、区民の皆さまが自らの特技や技能を生かせるよう、社会教育サポーター制度等の人材登録制度や、地域で活動するための学びの場として、荒川コミュニティカレッジを開設・実施してきました。施策の柱「地域で学び活躍する人材を支援する」にあるとおり、今後も、地域活動のきっかけづくりや、人材の発掘・育成支援をさらに充実していきます。</p>	
1 2	区民が地域活動に参加して、自分の特技・技能を生かせるよう、区が支援して欲しい。		
1 3	「日本語サロン」で長年活動する方に、区として貢献を称えることを検討してはどうか。	<p>「日本語サロン」など、区民の皆さまが学びを活かして地域で活動していただくことは、大変意義深いことであり、長年にわたり地域活動に関わっている方々に対し感謝の意を表すとともに、区報やホームページ、また様々なイベントを通じて、ご功績とその活動内容について広く紹介してまいります。</p>	
1 4	素案の施策を実行する上では、区民の理解と協力が必要である。	<p>いただいたご意見のとおり、生涯学習施策を実施する上では、区民の皆さまのご理解とご協力が必要であると認識しています。特に、基本理念実現のための施策の視点「活かす」、「ひろげる」で掲げたとおり、学びを地域で「活かす」、区民自身の手による学びの好循環を「ひろげる」ためには、皆さまのご協力が欠かせません。</p>	

		<p>今後も、生涯学習に関する幅広い情報の提供と、区民、地域活動団体、関係機関等との連携を強化しながら、生涯学習施策のさらなる充実を図っていきます。</p>	
<b>重点プロジェクトに関する意見</b>			
15	<p>スポーツ等を通じた海外の友好都市との交流を継続して行って欲しい。</p>	<p>海外の友好都市との交流は、国際理解に関する学習機会として大変重要であるとの認識のもと、ウィーン市ドナウシュタット区、済州市、大連市中山区において、サッカー、柔道、野球などの交流事業を行ってきました。重点プロジェクト「オリンピック・パラリンピックを契機とした学びの展開」にあるとおり、今後も国際理解に関する貴重な学習機会として、様々な面から海外友好都市との交流事業の一層の推進を図っていきます。</p>	
16	<p>学校教育や文化振興に関する施策等の総合的な推進を通して、たくましく強く生きる子ども達を育成して欲しい。</p>	<p>区では、乳幼児期から少年期にかけての学びは人間形成の基礎をつくる重要なものであるとの認識のもと、自然体験やものづくりをはじめとする様々な事業を、学校教育の場に留まらず、地域の少年団体や区内高等学校、他自治体等と連携しながら実施しています。今後も、重点プロジェクト「子どもの未来を育む学びの推進」にあるとおり、将来に夢と志をもってたくましく強く生きる子ども達を育てるため、学校と行政が強く連携しながら、自然体験や伝統文化、国際理解に関する学習などを総合的に推進していきます。</p>	○
17	<p>重点プロジェクト「子どもの未来を育む学びの推進」の中の「子どもの貧困対策」はとても重要な課題だ。積極的に推進してほしい。</p>	<p>区ではこれまでも、子どもの貧困対策を喫緊の課題として捉え、子ども家庭支援センター等における相談体制の強化や、安心・安全子育て訪問など様々な施策を実施しています。</p> <p>学習面からの支援としては、学習支援事業（学びサポートあらかわ）小中学校補充学習（あらかわ寺子屋）ひとり親家庭保護者の学び直し事業に加えて、地域活動団体と緊密に連携して、学習支援や子ども</p>	○

		の居場所づくり事業などに取り組んでいます。今後も、虐待を未然防止する観点を含めて、経済的な貧困や社会的孤立など、困難を抱える子どもたちを対象とした、学びによるセーフティネットの整備をさらに進めていきます。	
18	地域活動のマナー化を防ぐため、活動している人向けのリーダー養成講座などを実施してはどうか。	区では、PTA役員等への研修支援をはじめ、社会教育サポーターや荒川コミュニティカレッジ受講生など、地域で活動している区民の方々を対象に、様々な講座や研修を実施しています。重点プロジェクト「地域での活躍を支える学びの拡充」にあるとおり、今後、知識や技能のスキルアップに加えて、活動する方々が交流する中で活動のモチベーションの向上につながるような研修会や講座等をさらに充実していきます。	○
19	「あらかわの心推進運動」は、子どもの健全育成や生涯学習につながる取組であるため、計画に掲載したほうが良いのではないか。	<p>【計画案の修正】</p> <p>いただいたご意見のとおり、「あらかわの心推進運動」は次代を担う子どもたちの豊かな心を育み、健全育成を進める上で、大変重要な活動だと認識しています。</p> <p>このことから、子ども達の健やかな育成を、地域が一体となってさらに進めるため、重点プロジェクト「子どもの未来を育む学びの推進」の「地域の中で子どもを育む活動への支援」の事業項目に、「『あらかわの心』推進運動区民委員会への活動支援」を追記させていただきます。</p>	
計画の推進に関する意見			
20	計画の推進体制について、行政のみでなく、生涯学習の各分野で活動する人や団体に、積極的に関わってもらうことで、より効果があがると考える。	<p>【計画案の修正】</p> <p>いただいたご意見のとおり、計画の効果的な推進にあたっては、区民の皆様とともに考え、関わっていただくことは大変重要だと認識しています。</p> <p>本計画は、学びを通じてつながった区民の方々が、学びを活かして地域の中で学びの好循環を広げながら「生涯活躍のまちあらかわ」をつくっていくことを目指して</p>	

		<p>います。各分野で活動する区民、団体を支援、協働していく中で様々なご意見を伺いながら施策の充実を図っていくため、第5章「計画の推進体制」の「2 計画の評価方法」の中に、区政世論調査や利用者アンケートに加えて、「関係する区民・団体へのヒアリング等の実施」と、「評価作業において地域団体の代表者等に積極的に関わっていただく」ことを追記させていただきます。</p>	
--	--	---	--